

授業紹介

「ソーシャルワーク演習Ⅱ」学生レポーター突撃取材! 授業体験レポート&先生直撃インタビュー



実践・ロールプレイングの取材です。前半の報告・プレゼンのテーマ設定に沿って、発表者が各役柄になりきってのロールプレイングを行いました。設定は、知的障害をお持ちの患者さん、保健師、そしてソーシャルワーカー2名。みなさん緊張の面持ちですが好演しています。このように演技を見ているとソーシャルワーカーの役割や対応の大切さが見えてきます。ロールプレイングが終了すると、「私だったらこう対応する」などの意見が飛び交っていました。みなさん、将来のソーシャルワーカーを目指す真剣さが垣間見られました。以上、授業後半、実践・ロールプレイングの様子でした。



●レポーター 社会福祉学科 2年

吉見綾子（よみあやこ）さん

それでは先生に直撃インタビュー!

Q. 先生の授業へのこだわりってどんなところですか?

社会福祉士として実践できる知識を学んでほしいです。3年生までは今回のような「報告・プレゼン」「実践・ロールプレイング」というスタイルの授業で知識を学び、その後各施設で実践をしながら学べる授業です。

Q. 学生の授業への姿勢・取組はどう感じいらっしゃいますか?

ちょっとおとなしい方かなとは思いますが、みんな意欲はありますよ。

Q. 最後に学生に望むことはなんですか?

社会福祉士は様々な場面で必要とされる大事な仕事です。将来、利用者の方に信頼されるソーシャルワーカーになってほしいと願っています。

先生、ありがとうございました。
がんばります!



ソーシャルワーク演習Ⅱ 科目責任者

社会福祉学科長 大和田 猛

(おおわだたけし)